

## 校内実習が終わりました

高等部1年生が1月19日（水）～21日（金）の3日間、校内実習を行いました。校内実習は毎年高等部1年次で実施され、「働く」ということを疑似体験します。また、高等部2・3年生で実施される現場実習へのステップでもあります。この期間中はグループに分かれ、そのグループで体力づくりや給食の時間も過ごします。一日の流れだけでなく、一緒に行動する友だちや先生も普段と違うので、緊張したり疲れを見せたりする様子もありました。しかし24日（月）に行われた事後学習では「がんばった！」「楽しかった！」「丁寧な言葉遣いができました」などと振り返り、充実した時間を過ごせたことが感じられました。また達成感を持てたのか、表情が少したくましくなったように思いました。

今回の「道標」では、校内実習の様子を簡単に紹介します。

### 目的

実習を通して、働くことへの意識・意欲を高め、望ましい態度を育てる

### 目標

- ・元気に3日間登校し、作業（仕事）をしよう
- ・自分からあいさつや報告・連絡・相談をしよう
- ・丁寧な言葉遣いをしよう
- ・作業を丁寧にいき、道具を大切に扱おう
- ・時間を守ろう



### 時間割

時間	19（水）	20（木）	21（金）
8:55～	更衣・朝の会		
9:35～	体力作り	ラジオ体操及び軽い運動	
10:10～	作業	作業	作業
	休憩（11:00～11:10）		
12:00	作業	作業	作業
	給食・昼休み		
13:00～	作業	作業	点検・納品 用具返却 作業室清掃 実習ノート記入 反省会
14:00～ 木 13:50～	作業室掃除 実習ノート記入 更衣 終わりの会	作業室掃除 実習ノート記入 更衣 終わりの会	教室片付け 更衣 終わりの会

## 各グループの様子

### 【Aグループ】

作業内容：100円均一で販売するフードパックの封入

事業所から委託を受け、実際に店頭で並ぶ商品を取り扱いました。髪の毛が入らないように帽子をつけ、こまめな手指消毒を行い、厳しい衛生管理の下で作業を行いました。大袋に入ったフードパックを18枚数え、封入用の袋を準備し、向きを揃えて入れた後にシールを止めます。はじめは緊張もあり、袋を破いてしまったり数を間違えたりすることもありましたが、慣れるにつれスピードも美しさもアップし、中には手の感覚で18枚より多いことに気づく生徒もいました。

一斉指示を聞き、緊張感を持ちながら手順通りに作業に取り組みました。



### 【Bグループ】

作業内容：フックボルトの分解・組み立て、ボールペンの分解・組み立て 等

全員前を向き、一斉指示を聞きながらそれぞれの作業に取り組みました。タイマーや教室掲示を活用し、報告・連絡・相談の練習も行いました。番号通りに並べたり、同じ部品ごとにまとめたり、一つの作業の中でも複数の指示を遂行する必要がある場合もありました。また校内からの委託作業として、小学部進路説明会用の資料も作りました。(小4～6年生が持ち帰った冊子です)



黒板に掲示された「仕事をする上での約束事」を意識して頑張りました。

### 【Cグループ】

作業内容：ステップル数え、ジョイントの分解・組み立て、フックボルトの分解・組み立て 等

教室をそれぞれのエリアに分け、タイムタイマーを支援ツールにしなご自分の作業に黙々と取り組んでいました。作業に集中できる時間も少しずつ伸び、3日目には教員がそばにいないでもほとんど一人で作業することができました。自分の仕事が終わったら「できました」と書かれた小さな旗を教室中央に置かれた小瓶に入れることで、作業完了の報告をしていました。

自分の名前が書かれた小瓶に「できました」の旗を入れて、報告します。

